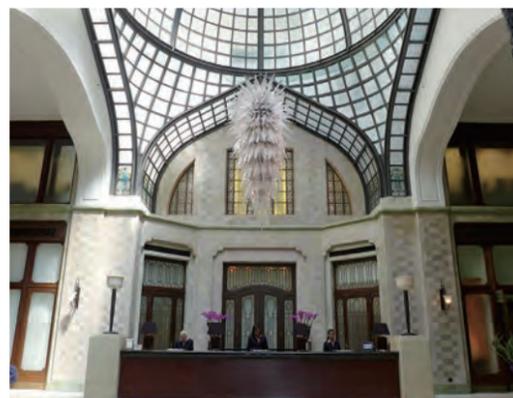
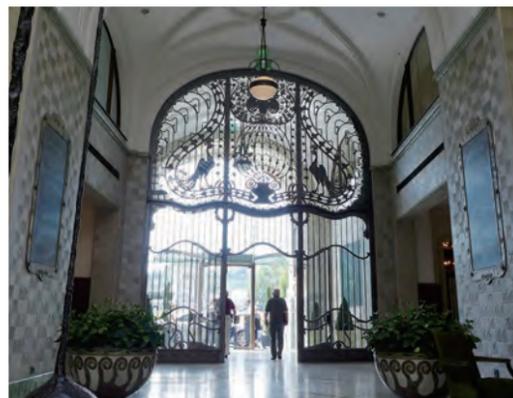




グreshamパレスの歴史を記した銘板のある正面エントランス



アール・ヌーヴォーの優雅な曲線を描く鋼鉄とガラスの組み合わせが映える天井とレセプションデスク



エントランスホールの大天井に曲線を生かした空間に二羽の孔雀の彫像をモチーフにした鉄細工は見所の一つだ



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒。74年 Munich Re 入社。85年築地原健剛代表取締役。2001年投資顧問会社原健設立、代表取締役 CEO。JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント協会理事。

www.jhrca.com/worldhotel

現在、筆者のホームページで「世界のリーディングホテル」を連載中。多くの美しい写真と興味深いコメントで、世界中のホテルとそれら関連都市を紹介。

フォーシーズンズホテル グreshamパレス ブダペスト Four Seasons Hotel Gresham Palace Budapest

www.jhrca.com/worldhotel?cat42

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテリエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

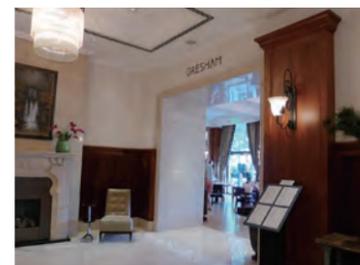
※本連載は毎月2・4週号掲載



ブダペストのランドマークである「くさり橋」のたもとにあるルーズベルト広場正面に「Four Seasons Hotel Gresham Palace Budapest」の壮麗な宮殿が建っている



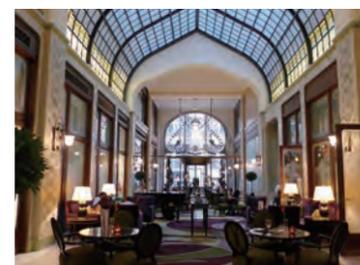
ブダペストの観光ポイントである「王宮の丘」から、「くさり橋」の向こうにグreshamの宮殿がはっきりと確認できる



メインダイニング「Gresham Restaurant」のエントランスホール



「Gresham Restaurant」の店内。地元ハンガリー料理とイタリアンに評判が高い



「Peacock Passage」と呼ばれるバー・ラウンジ「The Bar & Lobby Lounge」



「The Four Seasons Spa」のドレッシングルーム



グreshamパレス様式のクラシカルな客室「Gresham Room」。約45㎡の広さがあり、ステップアウト・バルコニーを備え、ドナウ川に架かる「くさり橋」が望める



ホテル最上階にある「The Four Seasons Spa」の近未来的フォルムのスイミングプール



歴史ある宮殿最上階に、よくぞ設置できたと感じる出来栄だ

ブダペスト中心部を流れるドナウ川に、ひと際美しい橋が架かっている。街のランドマークである「くさり橋」だ。その橋の広場に「Four Seasons Hotel Gresham Palace Budapest」の壮麗な宮殿が建っている（以下、FS/GP）。ハンガリーにおけるアール・ヌーヴォー様式の傑作と言われ、当初はロンドンに本拠地とするグresham生命保険会社の建物として、1906年に完成した宮殿である。戦後の共産主義圏の時代には荒廃しアパートとして使われていたが、民主化後の2001年に宮殿はフォーシーズンズホテルによって買収され、徹底した修復を経て、2004年にブダペストで最高のホテルとして華麗なドアは再び開かれた。

ブダペストは「ドナウの真珠」とたたえられる美しい街だ。ドナウ川を挟んで、王宮の丘がある歴史的な「ブダ」と国会議事堂のある商業地区の「ペスト」が統合されたハンガリーの首都である。ハンガリーは東方からヨーロッパに移動して来たマジャール民族が建てた国で、東洋系言語を持つ欧州では特異な国と言える。ブダペストの観光ポイントである「王宮の丘」から、ドナウ川に架かるくさり橋の向こうにグreshamの宮殿がはっきりと確認できる。

FS/GPは17室のスイートを含む全179のゲストルームはいずれも贅沢な空間と間取りを持つ。グreshamパレスの歴史を記した銘板のあるエントランスを抜け館内に入ると、丸天井に優雅な曲線を生かした美しいアール・ヌーヴォー様式の空間に目を見張る。特に二羽の孔雀の彫像をモチーフにした鉄細工は見所の一つで、ロビーにある「Peacock Passage」と呼ばれる「The Bar & Lobby Lounge」にもそのモチーフが見られる。筆者にアサインされた部屋は「Gresham Room」で、約45㎡の広さがあり、ステップアウト・バルコニーを備えたグreshamパレス様式の客室だ。メインダイニング「Gresham Restaurant」は、ハンガリー&イタリア料理に評判が高い。ホテル最上階には「The Four Seasons Spa」を用意し、歴史ある宮殿によくぞ設置できたと感じるほど、近未来的フォルムのスイミングプールが話題を提供している。

FS/GPの建物は1987年、ドナウ川岸にあるほかの建造物と一緒に「ブダペストの歴史地区」として世界遺産に登録されている。また改修に当たっては、実に5年の歳月をかけ、大きな階段やステンドグラス、モザイク模様、鉄細工などを含む当初の景観が復元された。歴史の要衝に立地し、多くの職人の努力の賜物として蘇った昔日の優雅さと、21世紀の快適さを兼ね備えた貴重なホテルと言えよう。

世界のリーディングホテルから厳選
ホテルジャーナリスト
小原康裕 渾身の写真集

絶賛発売中

A4変型 フルカラー 128ページ
3,000円(本体価格)

www.obtapub.co.jp/worldhotel/

